

# ミャンマー地震 緊急支援募金

2025年3月28日に発生した地震によりミャンマー国内各地において甚大な被害が発生しています。

すでに初期段階において、死者1,000人以上、負傷者2,200人以上、行方不明者200人以上という数字が伝えられていますが（UNOCHA4/1時点）、地震発生以前から人道的危機状況にあったこともあり、被害状況はさらに広がるのが懸念されています。

ミャンマーYMCAはミャンマー・スカウト協会と協力し、被災者の方々への緊急支援活動を開始しました。現地ミャンマーYMCAからの緊急支援要請に応えるため、日本のYMCAでは緊急支援募金を実施します。募金は、アジア太平洋YMCA同盟等を通じて、マンダレー、ネピドー等、ミャンマーYMCAが行う支援活動のために用いられます。皆様のご協力をお願いいたします。



裏面にミャンマーYMCAの被害の様子など掲載しています。

## 募金期間

2025 / 5/31 まで

## ■募金方法■

各YMCAの窓口へ直接お持ちいただくか、以下にお振込みください。

- 銀行振込：三井住友銀行 神田支店（店番219）  
（普）口座 7631486 ザイ)トウキョウワイムシエイ
- WEB募金（クレジットカード決済）  
右の二次元コードを読み取り、  
お手続きください。  
東京YMCAのHPでもご案内しています。



YMCA は、世界最大規模の青少年団体です。

世界120の国と地域で展開し、6500万人が参加。地域社会に強く根ざし、人々のウェルビーイング、やりがいのある仕事と環境の創造、持続可能な地球、公正な世界の実現を目指し活動しています。



## ミャンマーYMCAについて

ミャンマーでは旧ビルマ時代の1897年からYMCAの活動が始まり、現在は全国に31の地域にYMCAがあります。ユースエンパワーメント、高齢者や困難な状況にいる子どもたちのケア、PC・ヘルスケア・建設・料理などの様々な就業トレーニング、マイクロファイナンス、地域の持続可能な生活とエンパワーメントなどに取り組み、毎年12万人が参加しています。コロナの感染拡大が始まった当時、オフィスの閉鎖を余儀なくされましたが、貯水タンクなどの建設プロジェクトは携わる人々の生計に影響が出るため、できる限り中断をせず、各種トレーニングプログラムもオンラインに移行し、活動を再開しました。

ミャンマーYMCAは日頃より地域コミュニティで子どもたちや高齢者のための活動をしており、ミャンマーの人びとからの信頼も篤く、地震の発生直後から、ミャンマー・スカウト協会と協力し、被災者支援活動を展開しています。

## 今回の地震による被害の状況

- ・震源地マンダレーで多くの被害が出ており、マンダレーYMCA 保育園にも被害が出ている。
- ・ネピドーYMCA 保育園の建物被害、ピンマナ事務所の塀や建物が倒壊。
- ・ネピドーYMCA の近隣のイエジン教会が倒壊。



みなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。